

Aisenryo Magazine

2012
MAR
3

ほぷら

VOL.34

介護老人福祉施設 函館共愛会愛泉寮広報誌「ほぷら」第34号



ハリストス正教会 (撮影/管理栄養士 新井景子)



ごあいさつ

施設長
柴田 勇

ぽぶら34号が皆様のお手元に届く時期は東日本大震災後1年が過ぎた頃と存じます。

改めて被災された方々に心底よりお見舞い申し上げます。

さて今年度も残り僅かと成りましたが、施設の運営が太過無く行えましたのは、ご利用者様のご家族様、ボランティアの皆様、中島町会、中島小学校の生徒・先生方をはじめ、地域の皆様への支えがあったからと存じます。

その支えて戴いた分を我々職員は、ご利用者様へのサービスへと変えて行く事が大切だと思っております。

その為には施設の住環境の改善、職員一人ひとりの介護技術のスキルアップ、ご意見・ご要望への素早い対応が必須と思っております。

職員一同、より良い愛泉寮を目指し日々努力してまいりますので、今後もご指導・ご支援頂きます様、お願い申し上げます。皆様のご健勝を祈念申し上げます。ぽぶら発行の挨拶とさせていただきます。

ユニットリーダー紹介

フクロウユニット

藤田 麻季



フクロウユニット新人リーダーの藤田麻季です。

私が愛泉寮に就職したのは平成18年です。それまでは接客業を主にしていたので、始めの頃はどのくらい続けられるのか不安な気持ちでいっぱいでしたが、あつと言う間に6年が経ちました。

思い返すこと数十年前、高校受験をどこにしようか迷っていた頃、母親から「福祉の仕事はたくさんあると思うよ」と言われ、大妻高校の福祉科を勧められました。勧められるがまま受験して合格はしましたが、ダメもとで受けた公立高校も合格したので家計に優しい公立高校に進みました(笑)

高校3年の就職活動の頃には福祉のことは頭に無く、接客業の道を選びました。高校1年までは「事務職に就きたい」と思っていました。販売のアルバイトをした事で接客業に興味を持ち始めました。

接客業を十数年、そんな私に転機がやって来ました。母親が大病を患い入院生活が続く中、思うように自分の体を動かせない母親に、どう手を差し伸べたら良いのか分からず、ただただ見守る事しか出来ませんでした。そんな自分を変えるため、福祉の世界に飛び込みました。

まだまだ経験不足の私がリーダーとなり誠に恐縮ですが、入居者様に快適な暮らしを送って頂きますよう、職員一同頑張りたいと思っております。

職場紹介 相談課

私達はこんな仕事をしています

相談援助

私たちの実践は、一人ひとりの違いを受け入れ、尊厳を大切にすることから始まります。入居者の皆様の生きる力を育む援助は、私たちの目標そのものです。



相談課長 関川敏江

愛泉寮では月平均167名、年間を通して約2,000名のボランティアの皆様へ活動いただいております。また、将来を担う介護従事者等の実習生も受け入れております。

ボランティア・実習生

地域

函館共愛会の信条である「地域と共に生きる」を軸に展開するにあたって、中島小学校との交流や七夕等々、施設の地域開放には力を注いでいます

入居者の皆様のご要望に応え、毎月色々な行事を企画しております。入居者の皆様の笑顔が、私たち相談員の原動力にもなります。

行事



相談員 大中好美



相談員 嶋 宏美

長寿のお祝い

中山ミワさん(カモメユニット)百一歳
古谷タマさん(カモメユニット)百一歳
おめでとう



中山ミワさん 百一歳のお祝い

カモメユニット

担当介護士 小野田 真季



ミワさん、三年続けて同ユニットの古谷タマさんと共に長寿のお祝いをすることができ、職員一同嬉しい限りです。昼食は毎日のようにご家族が介助して下さいます。息子さん、娘さん方の声を耳にしながらの食事にはさぞかし満足なさっていることでしょう。

夏の暑さでなかなか食事が進まなかった頃は、ご家族の方々の心配そうな様子を拝見していて私達職員も心を痛めておりましたが、涼しい気候となり、ようやく食欲が戻ってきたので胸のつかえが下りたのです。

最近、笑顔の表情をして下さった時には見ていて心が暖まり、こちらが元気をいただきました。

これからまた、あのような表情を見せてくれますよね。ミワさん、心待ちにしています。

古谷タマさん 百一歳のお祝い

カモメユニット

担当介護士 池田 竜平



カモメユニットの古谷タマさんが、十二月二日、満百一歳のお誕生日を迎えられました。タマさんの最近のマイブームは、梅干しです。お粥との相性が最高と梅干しを二・三個は、ペロッと召し上がっています。また、趣味の書道クラブでも回を重ねるごとに腕前を上げられ、達筆な作品を次々と見せてもらえ、私たち職員も毎回、感心させられています。

白寿のお祝いから、百歳・百一歳とお祝いをさせてもらっています。これからも毎年お元気にお祝い出来ますように、カモメスタッフ全員で、毎日の生活のお手伝いをさせて頂きたいと思っております。この度は、本当におめでとうございます。



長寿のお祝い

荒井チヨさん(舟見坂ユニット) 百二歳おめでとう

荒井チヨさん 百二歳のお祝い

舟見坂ユニット

担当介護士 能登 愛

荒井チヨさんは、今年の一月五日で百二歳のお誕生日を迎えられました。毎日お元気で過ごされており、クラブ活動や学習療法に積極的に取り組まれています。

中でも学習療法は毎日の日課となっており、「私ね、昔から勉強するのが好きなの。」と話され、スタッフとの会話を楽しみながら楽しく学習されています。

穏やかな性格で、荒井さんがいるだけで和やかな空気が流れます。

他利用者の方との会話をするのも毎日楽しみの一つとなっています。

「まさかこんなに長生きするとは思ってなかったよ。」と話される荒井さん。これからもお元気で楽しく過ごしていきましょう。



■誕生会



■誕生会



■鍋の会



■赤川水源地



■あいせんまつり



■北島三郎記念館

楽しい思い出

寮 の 行 事

平成23年7月から平成24年1月までの行事



7月 あいせんまつり
今年も天気に恵まれました



8月 はこだて国際民族芸術祭訪問
楽しい時間をありがとうございます



9月 明治大学マンドリンコンサート
入居者の皆さんとても楽しまれました



9月 敬老会
敬老の日おめでとうございます



9月 中島小学校似顔絵大会
似顔絵上手に書けました



10月 中島小学校学芸会
元気いっぱいの子供達!!



11月 札幌交響楽団アンサンブルコンサート
素敵なアンサンブルでした



11月 消防楽団コンサート
迫力ある演奏ありがとうございます



11月 マンドリンコンサート
マンドリンの音色、美しかったです



11月 遺愛中学生訪問
ゲームで交流しました



12月 遺愛学院キャロリング
美しいハーモニーでクリスマス気分!!



1月 新年居室訪問
各ユニットお屠蘇巡り



1月 新年交礼会
松前神楽でお祝いました

濃
緑

イシ

3 Fヒヨドリユニット
磯部光子さん

笑
顔

芝山

2 F舟見坂ユニット
芝山静枝さん

書道

毎週木曜日 13:30～
4F地域交流スペースにて開催。
作品の展示も行っていますので
来寮の際は是非ご覧下さい

梅
見

大山氏

3 Fヒヨドリユニット
大山千代さん

秋
霜

サトウ

3 Fヒヨドリユニット
佐藤初枝さん



ク ラ ブ 活 動



ハネオケ

月1回 4 F 地域交流スペースにて
開催しています
飛び入り参加も歓迎ですので
是非お立ち寄り下さい

◆研究〈事例〉発表会◆

職員研修会の中で初めて行われた研究発表会の様子です。
愛泉寮では、色々な議題でこの様な研修会を行っています。



メモをとったり等
真剣に聞いています



発表者は職種関係ありません!

◆BLS-AED研修◆



気道確保が難しかったようです



見本になって教えていただきました

10月、共愛会病院、山田看護師長指導の下、BLS-AED研修が行われました。愛泉寮では2階医務室横にAEDを設置しており、緊急時に備えています。

◆消火避難通報訓練◆

年2回、消火避難通報訓練を行っています。写真では紹介しきれませんが、春は消火器、秋は救助袋を使用している訓練も行いました。



訓練終了後、消防署の方より
評価していただきました。



歩行困難者を避難している様子です

職員趣味紹介

職員趣味紹介に協力してくださった4名の方々ありがとうございます。
みなさんそれぞれの多くある内の中で紹介してくれました。どの写真もステキですね。



カワセユニット介護士 柏篤志さんの趣味は「バンド」です。ベースを弾いているそうです。



常盤坂ユニット介護士 松岡裕さんの趣味は「スノーボード」でニセコに行った時の写真です。



ヒヨドリユニット介護士 木村園子さんの趣味は「編み物」で、これらは作品の一部です。



カモメユニット介護士 木村美穂さんの趣味は「ダンス」です。一昨年のクリスマス時期のイベントだそうです。

禁煙



お知らせ

平成24年4月1日より、**施設内全面禁煙**となります。
ご協力宜しくお願い致します。

広報誌編集に参加し、色々な経験をしていく中で沢山の勉強をさせてもらいました。そして人と人との繋がりの大切さを改めて感じました。広報誌「ぽぷら」をご覧になった方が笑顔になって頂けたらうれしいです。
一年間ありがとうございました。

介護士 笹 明日香

ぽぷら34号はいかがでしたか？今回初めて広報誌編集に参加させて頂きましたが、初回の打合せから「あっという間」の発行という感覚でした。ご覧になってくださった皆様が少しでも温かい気持ちになってくだされば幸いです。私的にありますが、春で社会人三年目を迎えます。人に頼っている立場から頼られる立場になれる様、日々邁進して参りたいと思います。

事務員 三上 絵美

今回は、係のみんなで協力し合い作りました。みなさんの目にとどまるものはありましたでしょうか？何度でも読んで頂けたら幸いです。

介護士 川島 歩未

編集後記

今回、広報誌編集の係になり、2回目の発行となりました。1回目の発行同様みなさんに楽しんで読んで頂けるものが出来たら嬉しいことです。

寄付金贈呈者

ありがとうございます

(H23.8~H24.2)

田中	中村	捷	二
藤	村	芳	雄
福	本	尚	子
菊	池	瑞	江
中	村	ゆ	き
中	島	町	会
遺愛	女子	中学	高等学校
武	石	政	子
			(敬称略)

ぽぷら 第34号

発行日/2012年3月22日 印刷/株式会社島本印刷
編集発行/社会福祉法人函館共愛会 介護老人福祉施設 函館共愛会愛泉寮 広報誌編集係
〒040-0014 函館市中島町35番7号 TEL(0138)52-1065 FAX(0138)52-1028